

加する。これは全市的なるものに発展させる精力の要する。

 三 このカムヤニヤを全市的なる半争に発展させるには、単なる決議文の作

 製したりする懇談会の子では駄目であつて、半争同盟を組織し、労働者市

 民（無産）の不平不満を激発して強かに遂行せらるべきはならない。

 この半争には、わが党の工場班、職場班は積極的に参加し、党員はこの半

 争同盟の実行委員になり運動の前進を促して活動しなげなければならない。

 四 これらの半争は、要するに市会解散要求に結び付け、市政の反動性を徹

 底的に暴露する。

 スローガン

1. 一般投票による市長の公選
2. 市会即時解散
3. ガス水道電燈電車賃の半減
4. 小学校授業料の撤廃
5. 市営業の解散、賃金下総対及対
6. 労働者無産市民負担の諸税廃止
7. 資本家地主負担の新税即時実施
8. 中央政府の市政干渉絶対反対

労働新聞紙防衛ノ件（東京府府併提出）

主文

 労働新聞紙は我々の重要なオルガニザーションとして又アジテーターとして

 組織上教育上絶対必要である。

 現在労働新聞紙が月二回発行されてゐるが我々は如何なる犠牲を拂つても

 週間に日刊へと発行すべく努力しなげなければならない。それと同時に度々

 の発表禁止に對して敵の手に断じて労働新聞紙を奪はれない様に防衛せねば

 ならぬ。（労働新聞紙内紙にからまるイキヤツは説明書にやぶる）

実行方法

 一 各支部に於いて労働新聞紙の継承を行ひ、その他

 二 各支部の事務を委任を以て遂行すること

 三 定期的に正確なる報告を送ること。レポーター会議は必ず行ひ労働新聞紙が

 大の計劃を立てること。レポーター会議は必ず行ひ労働新聞紙が

 四 配布網を完備し発表に備へること

 五 過剰を行ひ宣傳をすること

 六 スローガン

 七 労働新聞紙、労働者農民新聞紙を守れ